

4 主要事業一覧

(別紙3)

※【新】:新規事業局長からの提案、意見等反映事業 【共】:県民参加型予算(提案・共創型)
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業 【選】:県民参加型予算(提案・選定型)

環境部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 持続可能な脱炭素社会の創出								
【地】 1 信州エネルギーマネジメント支援事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	大規模事業者の省エネ・再エネ導入の取組やエネルギー(電気)供給事業者による温室効果ガス削減の取組を促進するとともに、中小規模事業者の温暖化対策への支援を行います。 ・事業活動温暖化対策計画書制度、エネルギー供給温暖化対策計画書制度による事業者の温室効果ガス排出削減 ・再生可能エネルギー由来の電力の共同購入(事業者向け) 【拡】・中小規模事業者を対象とした専門家による省エネ診断(省エネ診断受診者への支援) *事業者の温室効果ガス総排出量:5%削減(2024年度) <table border="1" data-bbox="518 739 1383 833"> <tr> <td>R6要求</td> <td>60,453</td> <td>R5当初</td> <td>58,837</td> </tr> </table>				R6要求	60,453	R5当初	58,837
R6要求	60,453	R5当初	58,837					
【新】 2 公用車充電・管理最適化事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	公用車への電気自動車(EV)の導入を進めるに当たり、「使用電力の平準化」と「公用車の効率的な使用」を実現するため、最適な配車と充電の平準化を連携して行う仕組みを構築します。 ・実施施設:松本合同庁舎 *県組織の温室効果ガス排出量6割削減(2030年度): 79,518t(2010年度)→30,000t(2030年度) <table border="1" data-bbox="518 1075 1383 1160"> <tr> <td>R6要求</td> <td>18,553</td> <td>R5当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R6要求	18,553	R5当初	0
R6要求	18,553	R5当初	0					
3 エネルギー自立地域創出支援事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	ゼロカーボン戦略の中間目標年度である2030年度に先立って「エネルギー自立地域」の創出を目指す市町村(地域)の再エネ導入や省エネ等の各種取組を、ゼロカーボン社会共創プラットフォーム(くらしふと信州)と連携し総合的に支援します。 *エネルギー自立地域:10か所以上(2030年度) <table border="1" data-bbox="518 1344 1383 1451"> <tr> <td>R6要求</td> <td>10,192</td> <td>R5当初</td> <td>634</td> </tr> </table>				R6要求	10,192	R5当初	634
R6要求	10,192	R5当初	634					
4 信州の屋根ソーラー普及事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	住宅や事業所における太陽光発電設備等の普及を促進するため、太陽光発電等の普及に取り組む地域事業者とのパートナーシップにより、県民の多様なニーズに対応し、「信州の屋根ソーラー」を推進します。 ・信州の屋根ソーラー認定事業者との連携による太陽光利用の普及促進 ・住宅への太陽光発電設備、蓄電池、V2H [※] の導入に対する補助 ・グループパワーチョイス(共同購入)による設備導入支援 【新】・屋根ソーラーの普及に向けた長野県版初期費用ゼロ円モデルの構築、情報発信の強化 ・ポテンシャルマップ等を活用した普及啓発 ※電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド自動車(PHV)への充電、並びにEV・PHVから家庭へ放電(給電)ができる装置 *住宅における太陽光発電設備設置件数: 9.0万件(2021年度)→22万件(2030年度) <table border="1" data-bbox="518 1926 1383 2016"> <tr> <td>R6要求</td> <td>471,997</td> <td>R5当初</td> <td>197,996</td> </tr> </table>				R6要求	471,997	R5当初	197,996
R6要求	471,997	R5当初	197,996					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
5 地域参画型小水力発電導入推進事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	県内に賦存する豊富な小水力発電ポテンシャルを生かし、再生可能エネルギー導入を増加させるため、地域の合意形成プロセスに県が必要に応じ関与・支援することにより、地域の合意に基づく小水力発電の事業化を促進します。 *県内小水力発電施設の設備容量 98.7万kW(2021年度)→103.2万kW(2030年度)			
6 再生可能エネルギー普及総合支援事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	地域事業者等が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び熱利用の事業に対し、収益納付型補助金等により支援します。 1 再エネ設備に関する調査や導入等への補助 ・補助率等 ①再エネ設備の導入可能性調査(熱利用) 1/2以内、上限額500万円 ②再エネ発電施設・設備の導入 (調査・設計) 2/3以内、上限額700万円 (工事) 太陽光発電(促進区域内事業に限る):4/10以内、上限額1,200万円 【拡】 小水力発電:4/10以内、上限額1億8,000万円 【拡】 その他:3/10以内、上限額1億円 2 エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に対する補助 ・補助率等 2/3以内、上限額100万円 *再生可能エネルギー生産量:3.0万TJ(2021年度)→4.1万TJ(2030年度)			
7 県有施設太陽光発電設備導入事業費 [060202]  ゼロカーボン推進室	温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーの活用を拡大するため、県有施設への太陽光発電設備の導入を進めます。 ・太陽光発電設備の設置 3施設 ・詳細設計(令和7年度以降に設置を予定する施設) 8施設 *県有施設への太陽光発電設備の導入: 設置可能な施設の約60%に設置(2030年度)			
8 県有施設再エネ100%電力推進事業費 [060201]  ゼロカーボン推進室	温室効果ガス排出量の削減に貢献するため、県有施設で使用する電力を順次再生可能エネルギー由来の電力に転換します。 ・実施予定施設 継続:134施設 新規:23施設 *県組織の温室効果ガス排出量6割削減(2030年度): 79,518t(2010年度)→30,000t(2030年度)			
	R6要求	132	R5当初	195
	[債務負担行為額]	[180,000]		204,149
	R6要求	157,876	R5当初	244,249
	[債務負担行為額]	[146,700]		7,765

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<p>9 信州環境カレッジ事業費 [060101]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村やNPO法人等との協働による気候変動に関する講座の開催 【新】・学校における環境教育の学習モデルの創出・展開 ・ゼロカーボンCMコンテストの開催 <p>*信州環境カレッジ受講者数:13,590人(2024年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 571 1382 638"> <tr> <td>R6要求</td> <td>22,684</td> <td>R5当初</td> <td>23,541</td> </tr> </table>				R6要求	22,684	R5当初	23,541
R6要求	22,684	R5当初	23,541					
<p>10 ゼロカーボン社会共創プラットフォーム事業費 [060101]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指すゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」において、気候危機に立ち向かう行動の輪の拡大や気候危機突破プロジェクトなどに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に対し取り組む実践者をウェブサイトを通じて発信 ・実践者の好事例や課題等を共有する場の提供 ・ゼロカーボンミーティングの開催 <p>*環境のためになることを実行している人の割合:71.0%(2024年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 996 1382 1064"> <tr> <td>R6要求</td> <td>27,020</td> <td>R5当初</td> <td>44,498</td> </tr> </table>				R6要求	27,020	R5当初	44,498
R6要求	27,020	R5当初	44,498					
<p>【新】 11 「長野県ゼロカーボン戦略」 発信事業費 [060101]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>「長野県ゼロカーボン戦略」の実現に向け、県施策の工程をまとめたロードマップを広く県民・事業者等に周知するとともに、「県民・事業者等の皆さまに重点的に取り組んでほしいこと」を発信し、共創の視点を持って、県民・事業者等とともに脱炭素社会の実現に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長野県ゼロカーボン戦略ロードマップ」の周知 ・関係団体等との連携による行動変容を促すための情報発信 ・アンケート調査による行動変容の検証 <table border="1" data-bbox="518 1467 1382 1534"> <tr> <td>R6要求</td> <td>6,039</td> <td>R5当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R6要求	6,039	R5当初	0
R6要求	6,039	R5当初	0					
<p>12 地球温暖化適応策推進事業費 [060104]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>気候変動に関する科学的データや適応策の事例などの情報収集・提供等を行う「信州気候変動適応センター」において、気候変動適応に向けた市町村や企業の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に関するデータの情報発信 ・気候変動における分野別の影響評価 ・市町村、企業の適応策創出を支援 <table border="1" data-bbox="518 1915 1382 1971"> <tr> <td>R6要求</td> <td>17,530</td> <td>R5当初</td> <td>33,834</td> </tr> </table>				R6要求	17,530	R5当初	33,834
R6要求	17,530	R5当初	33,834					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
【新】 13 下水汚泥資源の肥料利用 拡大推進事業費 [060401]  生活排水課	県内の生活排水処理事業で発生する汚泥を肥料として利用し、汚泥の焼却に伴う温室効果ガス排出量の削減や地域内資源循環を図るため、汚泥を原料とした肥料等の安全性と有効性を検証するとともに、広く周知して農業関係者等の理解を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・農集排汚泥を原料に含む肥料を用いた栽培実験 ・下水汚泥の成分分析 ・肥料登録に要する安全性の確認 <table border="1" data-bbox="518 622 1382 689"> <tr> <td>R6要求</td> <td>6,895</td> <td>R5当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R6要求	6,895	R5当初	0
R6要求	6,895	R5当初	0					
◎ 生物多様性・自然環境の保全の推進								
14 ライチョウ保護スクラムプロジェクト事業費 [060501]  自然保護課	長野県の県鳥であり、絶滅危惧種であるライチョウを守り、社会における生物多様性保全の機運を醸成するため、クラウドファンディングを活用したモニタリングや保護対策を実施します。 【新】 ・生息情報が不足している山域でのモニタリング調査 ・中央アルプスにおける保護対策の実施 *県版レッドリストの分類: I B類 → II類へのダウンリスト(2026年度) <table border="1" data-bbox="518 1059 1382 1149"> <tr> <td>R6要求</td> <td>13,265</td> <td>R5当初</td> <td>5,831</td> </tr> </table>				R6要求	13,265	R5当初	5,831
R6要求	13,265	R5当初	5,831					
15 生物多様性保全体制構築事業費 [060501]  自然保護課	多様な主体との連携による生物多様性の保全を推進するため、パートナーシップ協定の締結による希少種保護や自然環境保全に取り組みます。 【新】 ・生物多様性保全パートナーシップ協定締結に向けたマッチング会の開催 【新】 ・県民参加による外来種駆除イベントの実施 *生物多様性保全パートナーシップ協定件数: 34件(2027年度) <table border="1" data-bbox="518 1485 1382 1574"> <tr> <td>R6要求</td> <td>2,190</td> <td>R5当初</td> <td>2,169</td> </tr> </table>				R6要求	2,190	R5当初	2,169
R6要求	2,190	R5当初	2,169					
16 生物多様ながの魅力発信プロジェクト事業費 [060501]  自然保護課	生物多様性の重要性を学び、環境保全に取り組む機運を醸成するため、自然体験学習やインターネットを活用して、長野県の自然の魅力を発信します。 <ul style="list-style-type: none"> ・親子フィールド学習会の開催 ・生物多様性保全普及啓発ポータルサイトによる情報発信 *親子フィールド学習会参加者数: 28名(2022年度)→50名(2024年度) <table border="1" data-bbox="518 1910 1382 2007"> <tr> <td>R6要求</td> <td>2,268</td> <td>R5当初</td> <td>2,427</td> </tr> </table>				R6要求	2,268	R5当初	2,427
R6要求	2,268	R5当初	2,427					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
17 自然ガイド人材育成・活用 事業費 [060502]   自然保護課	自然公園を訪れた方がより深く自然環境を理解し、楽しんでいただくため、自然ガイド人材の育成や自然ガイドのマッチングサイトを構築します。 <ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムガイド人材の育成 【新】・自然ガイドマッチングサイトの構築 			
*自然観察インストラクターの実活動者数:66名(2022年度)→200名(2027年度)				
R6要求	6,400	R5当初	1,900	
【新】 18 自然公園旅行商品造成促進 事業費 [060502]   自然保護課	自然公園の利用を促進し、自然とのふれあいの機会を拡大するため、自然公園を目的地とした旅行商品の造成支援や観光情報の発信に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・エコツアー商品の造成支援 ・県公式観光サイト「GoNAGANO」を通じた自然公園の魅力発信 			
*エコツアー商品の造成支援数:14者(2024年度)				
R6要求	6,259	R5当初	0	
◎ 水環境保全の推進				
【地】 19 諏訪湖創生ビジョン推進事 業費 [060302]    水大気環境課	「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミがとれる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生きものが共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖を目指します。 【新】・諏訪湖環境研究センター(仮称)による水質と生態系の一体的な調査研究 <ul style="list-style-type: none"> ・「諏訪湖の日フォーラム」等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・覆砂場所における動植物等(シジミ等)調査 			
*COD(75%値):4.9mg/L(2022年度)→4.7mg/L(2026年度)				
R6要求	45,306	R5当初	37,655	
◎ 循環経済への転換の挑戦				
20 信州エコスタイルごみ減量 推進事業費 [060601]    資源循環推進課	プラスチックごみや食品ロス削減などごみ減量の意識啓発に取り組み、消費者のエコスタイル(ごみ減量などを取り入れた環境負荷の小さい生活様式)を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・信州プラスチックスマート運動の推進 ・食品ロス削減の推進 ・ごみ減量の推進 			
*県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:800g(2023年度)→790g(2025年度)				
R6要求	9,785	R5当初	15,269	

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【新】 21 簡易包装プロモート事業費 [060601]    資源循環推進課	信州プラスチックスマート運動で呼び掛ける3つの意識した行動「選択・転換・回収」について、消費者に簡易包装製品の購入(選択)を呼び掛けることで、製品の製造事業者等における具体的な取組(簡易包装への転換)を促進します。 ・簡易包装推進キャンペーン *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:800g(2023年度)→790g(2025年度)			
	R6要求	6,144	R5当初	0